

KEIO WOMENS SOCCER TIMES



No.104 2025.12.19

KANTO UNIVERSITY WOMEN SOCCER LEAGUE

2025年11月2日（日）流通経済大学戦をもちまして、第39回関東大学女子サッカー2部リーグの全日程が終了いたしました。今年度もホーム・アウェイ戦ともに、多くの方々が会場に足を運び応援してくださいました。前期第3節から13連勝という勢いに乗った時も、昇格争いの緊張感に包まれた時も、皆様の温かい後押しは、私たちが長いリーグ戦を走り抜く上で大きな力となりました。改めて感謝申し上げます。また、ホーム最終節では、皆様の熱い声援に後押しされ、8-1というスコアで勝利を収めることができました。アウェイ戦にも関わらず多くの方々が応援に駆けつけてくださった試合が数多くあり、2部優勝と1部昇格という最高の形でシーズンを締めくくることができました。

節	日時	対戦相手	会場	結果	得点者 (アシスト者)
1	6月29日(土)16:00KO	尚美学園大学	慶應義塾大学下田グラウンド	2○1	野村亞未 (高松芽衣) 野口初奈 (坂口芹)
2	7月6日(日)18:00KO	国士館大学	国士館大学町田キャンパスサッカーグラウンド	2○0	高松芽衣 (野口初奈) 高松芽衣 (竹内あゆみ)
3	7月13日(日)18:00KO	日本女子体育大学	慶應義塾大学下田グラウンド	6○1	野村亞未 野村亞未 (森原日胡) 森原日胡 森原日胡 (野村亞未) 野村亞未 (高松芽衣) 田中紗莉
4	9月28日(日)15:00KO	国際武道大学	国際武道大学サッカー場	3○1	野口初奈 (米口和花) 野口初奈 山田葵 (野村亞未)
5	10月5日(日)16:00KO	立教大学	立教大学富士見総合グラウンド	3○0	野口初奈 宮嶋ひかり 田中紗莉 (佐藤凜)
6	10月11(土)17:00KO	順天堂大学	順天堂大学さくらキャンパスサッカー場	3○2	宮嶋ひかり 岩田理子 (野村亞未) 野村亞未 (高松芽衣)
7	10月19(日)14:30KO	上武大学	上武大学伊勢崎キャンパス	0△0	なし
8	10月26(日)14:00KO	武蔵丘短期大学	慶應義塾大学下田グラウンド	9○2	高松芽衣 (野村亞未) 野口初奈 (小熊藤子) 小熊藤子 (野口初奈) 野村亞未 (高松芽衣) 森原日胡 小熊藤子 (野口初奈) 野村亞未 野村亞未 野村亞未
9	11月2日(日)13:00KO	流通経済大学	慶應義塾大学下田グラウンド	8○1	オウンゴール オウンゴール 宮嶋ひかり 野口初奈 坂口芹 野村亞未 高松芽衣 (佐藤凜) 野村亞未 (米口和花)

KANTO UNIVERSITY WOMEN SOCCER LEAGUE

■第39回関東大学女子サッカー2部リーグ 結果報告

順位	チーム名	勝点	試合	勝	分	負	総得点	総失点	得失差
1	慶應義塾大学	47	18	15	2	1	63	12	51
2	國土館大学	45	18	14	3	1	32	8	24
3	順天堂大学	34	18	10	4	4	30	15	15
4	国際武道大学	33	18	10	3	5	51	23	28
5	尚美学園大学	31	18	10	1	7	34	22	12
6	立教大学	28	18	8	4	6	19	16	3
7	流通経済大学	20	18	6	2	10	24	31	-7
8	武蔵丘短期大学	13	18	4	1	13	18	53	-35
9	上武大学	3	18	0	3	15	5	49	-44
10	日本女子体育大学	3	18	0	3	15	6	53	-47

第39回関東大学女子サッカー2部リーグは最終的に2部優勝という形で終了し、勝点47、15勝2分1敗という結果となりました。「細部に宿せ」というスローガンのもと、日頃の練習からパス1本の精度にこだわり、積み重ねを大切にして取り組んで参りました。開幕から2試合は得点を挙げられない試合が続きましたが、前期3節からはさまざまな形で得点を重ね、13連勝を成し遂げるなど、勝ち点を積み上げることができました。昨年度までは上位チームを追う立場でしたが、今シーズンは追われる立場となり、緊張感のある試合を数多く経験しました。しかし、そのプレッシャーの中でもチーム全員で勝ちにこだわり続けることで、チームとして大きく成長することができました。

また、私たちがサッカーに全力で向き合うことができているのは、スポンサー各社の皆さん、OBOGの皆さんをはじめ、多くの方々の支えのおかげです。この場をお借りして改めて心より感謝申し上げます。来シーズンは、5年ぶりに1部の舞台で戦うこととなります。応援してくださる皆さんへの感謝を忘れず、慶應ソッカーチームの名に恥じない戦いを体現し、多くの方々を魅了できるよう、より一層精進して参ります。

今後とも温かいご支援ご声援のほどよろしくお願ひいたします。



■2025年度表彰式のご報告

2025年12月8日（月）に第39回関東大学女子サッカーリーグの表彰式が行われました。今年度もYouTube上によるオンライン配信での開催となり、1部、2部、3部のチーム表彰、ベストイレブン、新人賞、最優秀選手の表彰が行われました。弊部からは本年度、4年主将小熊藤子、3年副将野村亜未、3年野口初奈、2年米口和花がベストイレブンに選出されました。また、3年副将野村亜未が最多得点選手、3年野口初奈が最優秀選手、1年森原日胡が新人賞に選出され、4年坂口芹が特別賞であるMost Contribution Awardを受賞いたしました。

受賞者を代表いたしまして、4年主将小熊藤子、および1年森原日胡のコメントを以下に掲載させていただきます。

〈コメント〉



この度、ベストイレブンに選出していただき、大変光栄に思います。今年は「自分がチームを引っ張る」という強い覚悟でシーズンに臨み、目に見える形で貢献することを目標にしていました。その点を達成できたことを嬉しく思っています。

ただ、この受賞は決して自分だけの力ではありません。日々の練習で互いに高め合った仲間、常に支えてくださったスタッフの皆様、そしてどんな時も応援してくださった方々のおかげで、ここまで成長することができました。この賞を励みに、これからも感謝の気持ちを忘れず、さらに努力を重ねていきたいと思います。

引き続き、ソッカーレディースへの温かい応援をどうぞよろしくお願ひいたします。
(小熊藤子)



この度は新人賞というタイトルをいただけましたこと、大変光栄に思っております。この組織の一員として今シーズン戦う中で、自分自身さらに高みを目指したいという思いが一層強くなりました。また、今回このような賞を受賞することができたのは、日頃より支えてくださるOB・OGの皆様、男子部の皆様、保護者の皆様、そして監督・コーチ陣、チームメイトを含むすべての方々の支えがあってこそだと強く感じております。心より感謝申し上げます。

来シーズンは、先輩方が残してくださった1部の舞台で戦うことになります。今年の結果に満足することなく、個人としてもチームの勝利に貢献できる選手になれるよう、より一層努力して参ります。

今後とも慶應義塾体育会ソッカーレディースへの温かいご支援、ご声援のほど、よろしくお願ひいたします。
(森原日胡)

COMMENT

■4年生のコメント（今シーズンを振り返って）



平素よりお世話になっております。2025年度主将を務めさせていただきました、小熊藤子です。私たちは「細部に宿せ」というスローガンを掲げ、結果にこだわりながら日々の活動に取り組んできました。決して楽な道のりではありませんでしたが、最後までビジョンである「賢く、泥臭く、虜にさせる」を表現し続けた結果、2部優勝、そして1部昇格という最高の形で今シーズンを終えることができました。この結果は、選手だけの力ではなく、日頃から支えてくださった指導者の皆様、関係者の方々、そして温かい声援を送り続けてくださった皆様のおかげです。心より感謝申し上げます。来シーズンは1部の舞台となりますが、今後とも女子部へのご支援のほどよろしくお願ひいたします。

（小熊藤子）



平素より誠にお世話になっております。2025年度副将を務めさせていただきました、守部葵です。この4年間、私自身怪我が多く、常にピッチに立ち続けることはできませんでしたが、今年度は副将としてピッチ内で力を発揮することはもちろん、それ以外のところでどうチームに貢献していくかを常に模索しておりました。サッカーが上手い選手になるだけではなく、チームへの愛や熱い想いを表現することが私なりの貢献の仕方でした。それぞれ自分にしかできない貢献があって、今年のチームは一人ひとりがそれを体現できていたから優勝という結果に繋がったのではないでしょうか。そして、この4年間、関わる全ての皆様の応援のおかげで充実した時間を過ごすことができ、最終的には目標を達成することができました。頼もしい後輩たちが1部の舞台で活躍してくれると思いますので、今後とも温かいご支援ご声援のほどよろしくお願ひいたします。（守部葵）



平素より誠にお世話になっております。2025年度主務を務めさせていただきました、中村美桜です。4年間目標として掲げ、挑み続けてきた1部昇格を達成することができ、日頃より応援してくださる皆様に結果という形で恩返しができましたことを、大変嬉しく思っております。この成果は、これまで弊部に関わってくださったすべての方々のお力添えがあってこそ掴み取ることができたものだと、強く実感しております。この素晴らしい環境の中でサッカーに打ち込み、選手としても人間としても成長させていただいた4年間は、私にとってかけがえのない人生の財産です。今後はOGとして、ソッカーチームへ少しでも恩返しができるよう尽力して参ります。引き続き、女子部へのご支援ご声援のほど、よろしくお願ひいたします。

（中村美桜）



平素より誠にお世話になっております。最終学年として迎えた本年度、4年間追い続けてきた1部昇格を実現できたことに大きな達成感を覚えると同時に、これまで同じ目標に向かって共に闘ってきた諸先輩方の存在があつてこそ辿り着けた結果であると、深く実感しております。本年度、無事に活動を終えることができましたのも、温かいご声援と多大なるご支援を賜りましたOBの皆様、スポンサー企業の皆様をはじめ、多くの方々のお力添えがあったからこそであると考えております。この場をお借りして深く御礼申し上げます。今後ともソッカーチーム女子へのご支援ご声援を賜りますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

（坂口芹）

〈受賞選手〉



(4年主将 小熊藤子)



(4年 坂口芹)



(3年副将 野村亜未)



(3年 野口初奈)



(2年 米口和花)



(1年 森原日胡)

本年度は多くの選手が受賞を果たしました。この勢いを来シーズンへの追い風にできるよう、受賞選手をはじめ部員一同、さらなる成長を目指して参りますので、今後とも温かい応援のほどよろしくお願ひいたします。

男子部ユニフォームパートナー

Authense

AML

弁護士ドットコム

PORSCHE

Porsche Center Kumamoto

女子部ユニフォームパートナー

NAGATANien

Recruiting Service

Suzuyo

湖
KOIKEYA

応援パートナー

株式会社soil tree

RK Inc.

mcc-sports

石井創建株式会社



TEL 045-562-2849

FAX 045-562-2161

HP <http://keio-soccer.net>

MAIL

womens@keio-soccer.org

Instagram

@keio_womens_soccer

X @keio_ws